

施策	2202 衛生環境の充実						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	余地有	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	墓地及び火葬の需要増加の推移を見据え、既存墓園の適正な維持管理、斎場の再整備を図るとともに、既存墓園の拡張や新たな墓園整備の必要性について検討を進める。						
成果指標	斎場・墓地に関する年間苦情件数...5年間で0件（現状値4件）						
目標達成状況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標1 [ 件 ]	予定	4.00	3.00	2.00	1.00	0.00
		実績	3.00	3.00			
	成果指標2 [ ]	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 [ ]	予定					
実績							
	単位コスト						
トータルコスト (千円)	予定	483,186	599,857	731,393	0	0	
	実績	427,627	540,595	731,393	0	0	
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標「斎場・墓地に対する満足度」を60%に向上させるためには、年間苦情件数の減少が必要であり、本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。					
	達成状況	墓地に関する苦情はあったが、斎場に関する苦情がなく目標達成となった。新斎場については、整備手法をPFIに決定し、実施方針の策定、入札公告等を行った。					
	課題	墓園再整備に当たり、整備規模等を確定する必要がある。新斎場については、PFI事業者を決定する総合評価一般競争入札を公平公正に実施する必要がある。					
	取組方針	墓園再整備に係る市民アンケート等の結果を反映させた再整備基本計画の策定を進める。新斎場については、整備スケジュールに合わせ、関連事業をスムーズに進める。					
外部評価							
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	152101	聖地公園永代使用料還付金				1,085	100
	152201	聖地公園管理費				29,373	100
	152301	斎場管理運営委託事業費				43,455	100
	152601	斎場再整備事業費				53,645	100
	152701	墓園管理基金積立金				10,232	100
	153003	墓地管理費（藤岡）				1,217	100
	153005	墓地管理費（西方）				1,541	100
	153403	墓地永代使用料還付金（藤岡）				750	100
	153405	墓地永代使用料還付金（西方）				375	100
	155701	し尿収集事業費				795	100

施策	2202 衛生環境の充実				
	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度	
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	155801	公衆便所管理費	5,652	100	
	156601	衛生センター管理運営委託事業費	215,150	100	
	748301	衛生センター施設長寿命化修繕事業費	66,153	100	
	767701	とちぎクリーンプラザ施設保守整備事業費	14,570	100	
	773201	新斎場整備基金積立金	1	100	
	785001	墓園再整備事業費	750	100	
	153103	佐野地区衛生施設組合斎場負担金	18,723	1	
	156203	佐野地区衛生施設組合し尿処理負担金	95,034	1	
	744501	災害関係環境保全事業費		1	
	795801	会計年度任用職員人件費(環境課)		1	
	812601	新斎場周辺整備事業費		1	
	153004	墓地管理費(都賀)		0	

## 単位施策評価表 補表

施策	2202 衛生環境の充実		
区分	妥当性	妥当	衛生環境の充実についての評価は妥当である。
	コスト削減の余地	無	市民の生活に直結している事業であり、コスト削減の余地はない。
	受益者負担	余地あり	受益者負担については、今後検討の余地がある。
	上位貢献度	有効	基本施策の成果指標達成には貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	類似事業はない。
	成果向上の余地	有	今後適切に事業を行うことで、聖地公園や墓園の適正な維持管理が見込まれる。
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標「斎場・墓地に対する満足度」を60%に向上させるためには、年間苦情件数の減少が必要であり、本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。	
	達成状況	墓地に関する苦情はあったが、墓園再整備の基礎となる市民アンケート等を実施し、令和2年度に策定する基本計画の資料収集が図れたことから目標達成となった。 新斎場については、整備手法をPFIに決定し、事業発注に向け実施方針を策定、入札公告等を行った。	
	課題	墓園再整備に当たり、市民ニーズが多様化していることにより、本市に適した整備規模や整備内容について慎重に計画を進める必要がある。 新斎場については、PFI事業者を決定する総合評価一般競争入札を公平公正に実施する必要がある。	
	取組方針	市営墓地は、適正な維持管理を行うとともに、市民アンケート等の結果を反映させた再整備基本計画の策定を進める。 新斎場については、整備スケジュールに合わせ、関連事業をスムーズに進める。	